

u-Japan政策パッケージの具体化方策

事務局

平成16年3月1日

1. 検討の前提

利用者 / 需要側の視点へ

- 個別技術のみならず、利用者・利活用の視点からIT利活用環境のあり方を検討すべき

供給サイドの視点

個別技術活用型

技術シーズを活かした
アプリケーションの開発

「利用者の視点」 「利活用の視点」

課題解決型

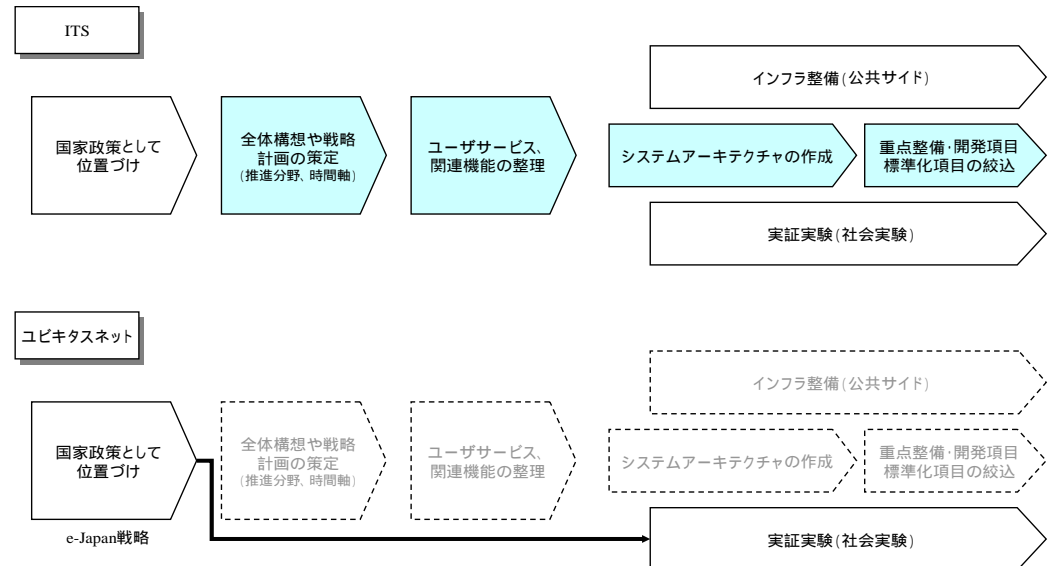
現在の社会問題を解決
するため

ソリューション 提案型

あるべき姿(理想的な社会)
実現のため

全体構想が必要

- 全体構想、戦略計画を策定した上で、実現されるべきサービスの整理、開発項目等の明確化等が必要
- 優先すべきテーマの絞り込みが必要



2. 優先すべきテーマの選択

優先すべきテーマとは？

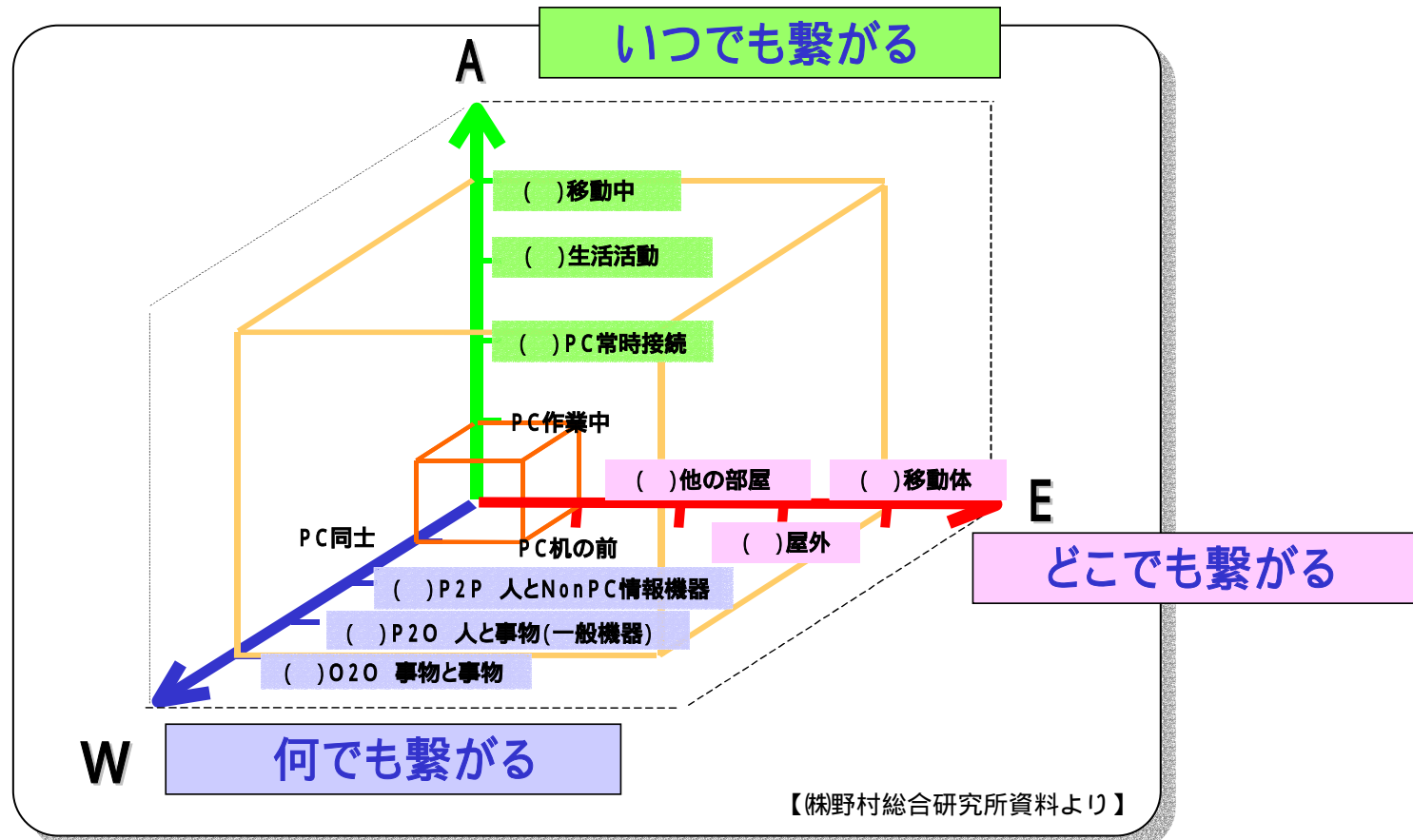
- ユビキタスネット社会実現の具体的な出発点として、ニーズ側の発想から優先すべきテーマを明確化

優先課題分野(例)	解決すべき優先テーマ(例)	...
1. 国民生活分野	● 高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進	...
2. 医療福祉分野	● 安心して受けられる医療・福祉	...
3. 交通物流分野	● 持続可能・安全な都市交通システムの形成	...
4. 人材育成分野	● 起業による経済の活性化	...
5. 就業支援分野	● 増加する共働き子育て世帯の支援	...
6. 知的協働分野	● 知識ワーカーの創造的生産性の向上	...
7. 環境分野	● 安心できる環境の実現	...
8. 行政サービス分野	● 地方の自立・活性化	...
9. 危機管理分野	● ネット社会のリスク管理	...
...

3. ソリューションの整理

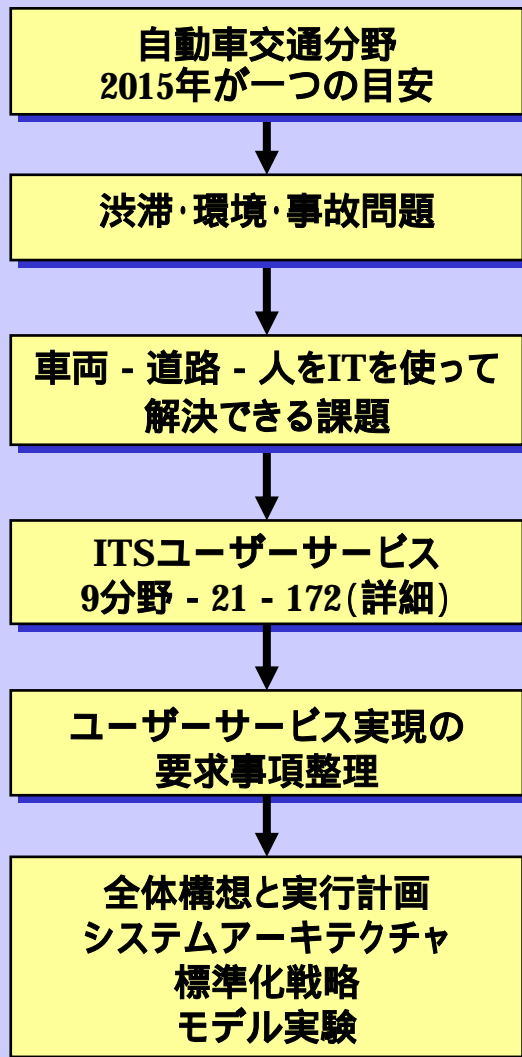
ユビキタスネット社会のソリューションとは？

- 絞り込んだテーマに対して、ユビキタスが効く社会層・主体（例：元気な高齢者）を設定
- その上で、必要な個別技術、アプリケーション、サービス等の組み合わせによる課題解決策（ソリューション）を整理

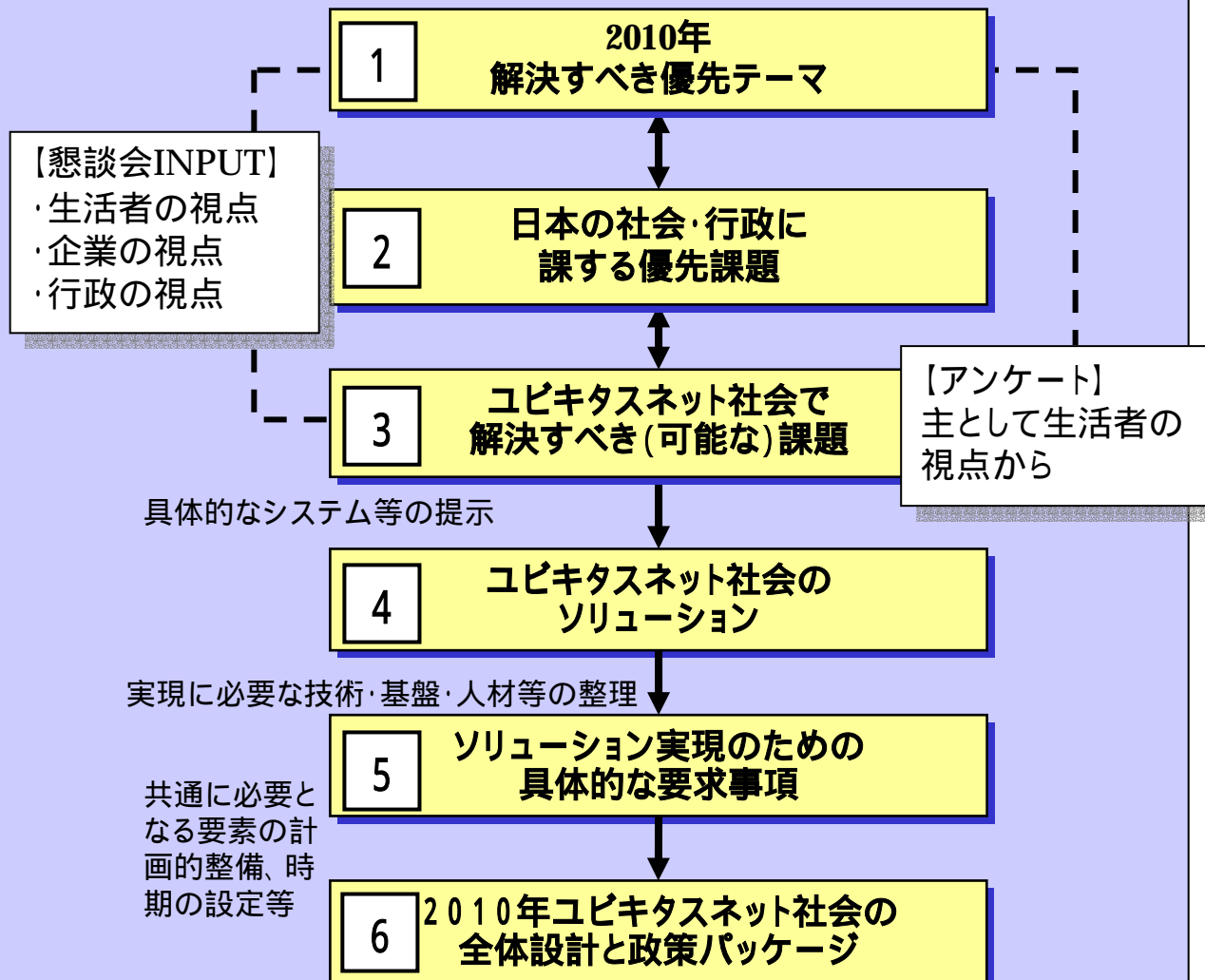


【参考】 具体的検討フロー案

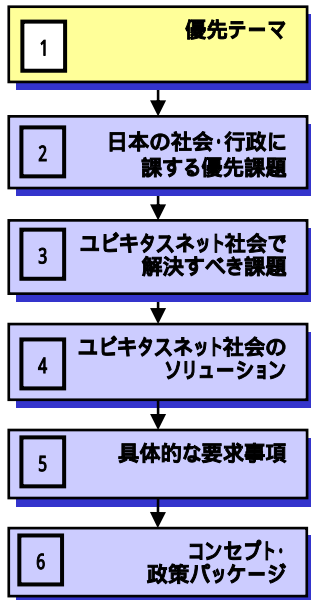
【ITS】



【ユビキタスネット】



(続き)

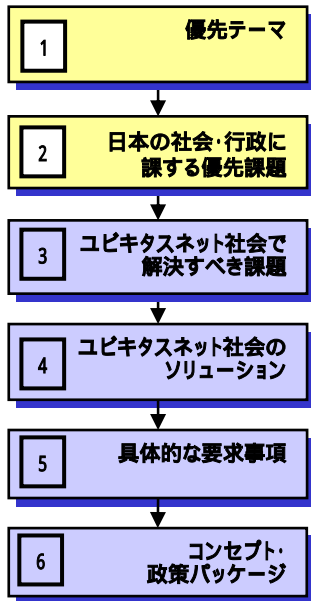


追加すべき優先課題 / 優先テーマは何か？

1 2010年に解決すべき優先テーマとは？

優先課題分野	解決すべき優先テーマ(例)	...
1. 国民生活分野	● 高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進
2. 医療福祉分野	● 安心して受けられる医療・福祉
3. 交通物流分野	● 持続可能・安全な都市交通システムの形成
4. 人材育成分野	● 起業による経済の活性化
5. 就業支援分野	● 増加する共働き子育て世帯の支援
6. 知的協働分野	● 知識ワーカーの創造的生産性の向上
7. 環境分野	● 安心できる環境の実現
8. 行政サービス分野	● 地方の自立・活性化
9. 危機管理分野	● ネット社会のリスク管理
...

(続き)

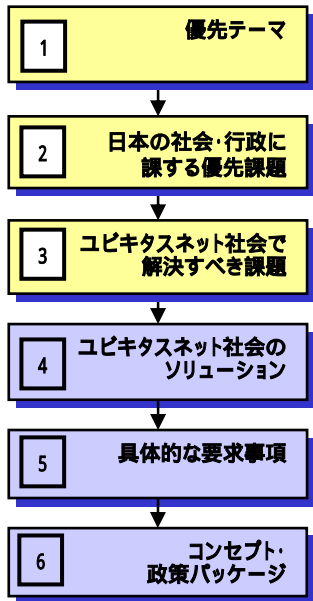


2 日本の社会・行政に課された優先課題は？

優先課題分野	解決すべき優先テーマ	日本の社会・行政に課される課題	
		課題	対象となる主な主体・層
国民生活分野	高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が持つ知恵や経験を活かした地域づくりや世代間交流 ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 元気な前期高齢者（将来に不安は感じつつも健康で、時間とお金に余裕のある層）
	...	●	●

テーマに対応した課題及び対象となる主体・層を洗い出し

(続き)

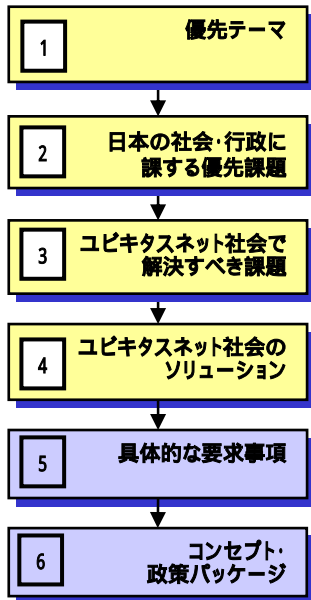


3 ユビキタスネット社会で解決すべき(可能な)課題は？

優先課題分野	解決すべき優先テーマ	日本の社会・行政に課される課題		Uネット社会で解決可能な課題	...
		課題	対象となる主な主体・層		
国民生活分野	高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が持つ知恵や経験を活かした地域づくりや世代間交流 ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 元気な前期高齢者（将来に不安は感じつつも健康で、時間とお金に余裕のある層） ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人とのコミュニケーション（同じ趣味や価値観を共有できる人、子供や孫） ●
	...	●	●	●

ユビキタスネットでの解決すべき(可能な)課題に再構成

(続き)

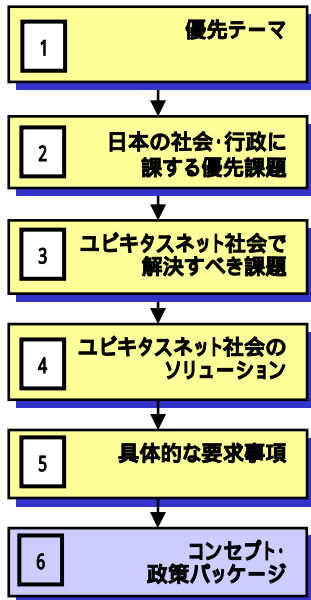


4 ユビキタスネット社会のソリューション

優先課題分野	解決すべき優先テーマ	日本の社会・行政に課される課題		Uネット社会で解決可能な課題	Uネット社会のソリューション
		課題	主な主体・層		
国民生活分野	高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が持つ知恵や経験を活かした地域づくりや世代間交流 ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 元気な前期高齢者（将来に不安は感じつつも健康で、時間とお金に余裕のある層） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人とのコミュニケーション（同じ趣味や価値観を共有できる人、子供や孫） ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高画質の動画を用いた自然なコミュニケーション ●
		●	●	●	●

具体的に課題解決に資するソリューションを検討

(続き)

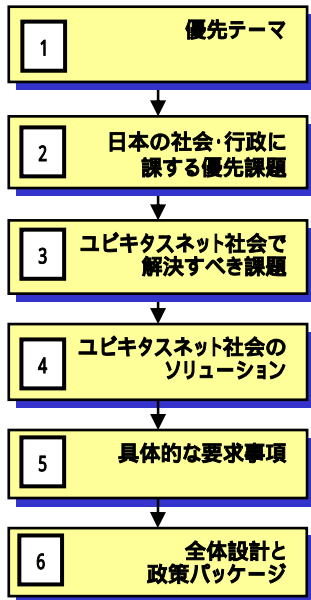


5 ソリューション実現のための具体的な要求事項

優先課題分野	解決すべき優先テーマ	日本の社会・行政に課される課題		Uネット社会で解決可能な課題	Uネット社会のソリューション	具体的な要求事項
		課題	主体・層			
国民生活分野	高齢者の生きがいがいづくり・社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が持つ知恵や経験を活かした地域づくりや世代間交流 ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 元気な前期高齢者（将来に不安は感じつつも健康で、時間とお金に余裕のある層） ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人とのコミュニケーション（同じ趣味や価値観を共有できる人、子供や孫） ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高画質の動画を用いた自然なコミュニケーション ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 簡単な操作が可能なヒューマンインタフェース ● 自然なコミュニケーションを実現するカメラ・表示装置 ● BBネットワーク（ × Mbps以上） ●
	...	●	●	●	●	●

ソリューションの実現に必要な要求事項を洗い出し

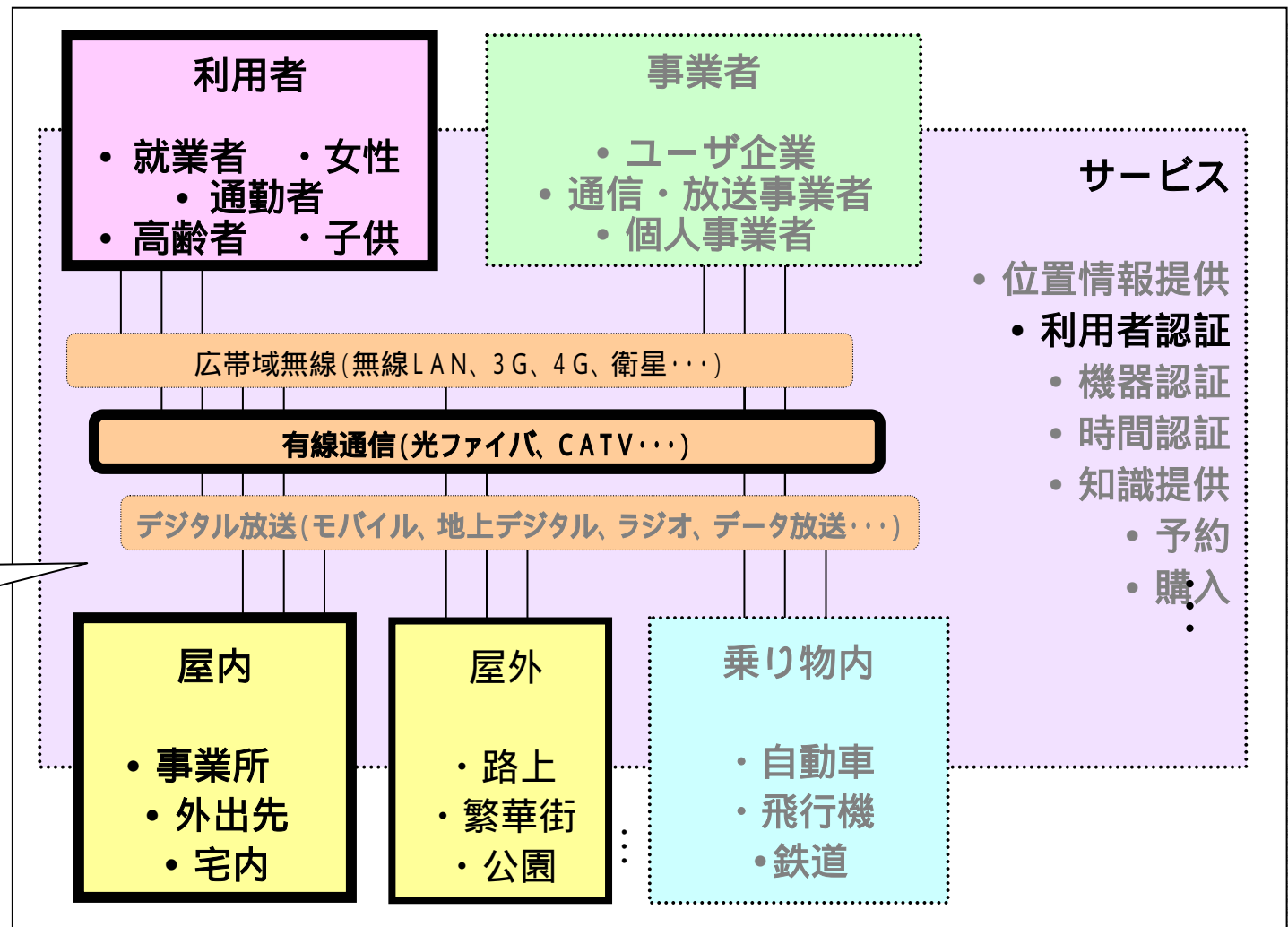
(続き)



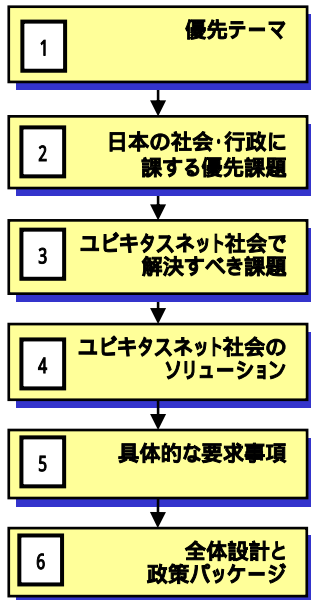
2010年を意識した環境を想定し、要求事項を具体化

5 (続き)

●ソリューション例: 高画質の動画を用いた自然なコミュニケーション



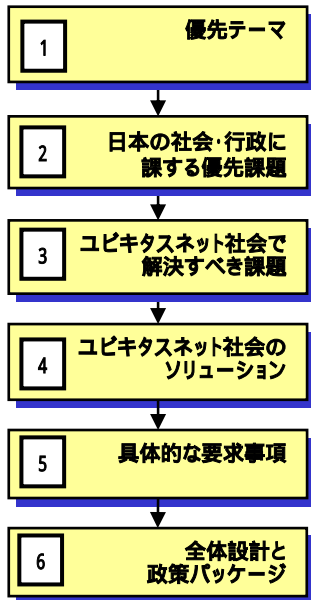
(続き)



6 2010年ユビキタスネット社会の全体設計と政策パッケージ

優先課題分野	解決すべき優先テーマ	日本の社会・行政に課される課題		Uネット社会で解決可能な課題	Uネット社会のソリューション	具体的な要求事項	全体設計
		課題	主体・層				
国民生活分野	高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が持つ知恵や経験を活かした地域づくりや世代間交流 ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 元気な前期高齢者（将来に不安は感じつつも健康で、時間とお金に余裕のある層） ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人とのコミュニケーション（同じ趣味や価値観を共有できる人、子供や孫） ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高画質の動画を用いた自然なコミュニケーション ● 	<ul style="list-style-type: none"> ● 簡単な操作が可能なヒューマンインタフェース ● 自然なコミュニケーションを実現するカメラ・表示装置 ● B B ネットワーク（ × Mbps以上） ● 	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● リモコンでの操作方法の標準化 ● 視線を捉えて自然なコミュニケーションを可能とする技術の研究開発 ● <p>【基盤】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● × Mbps以上のB B ネットワークの整備 ● <p>【サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者認証サービス ●
要求事項を満たすために必要なプランを確定		●	●	●	●	●	

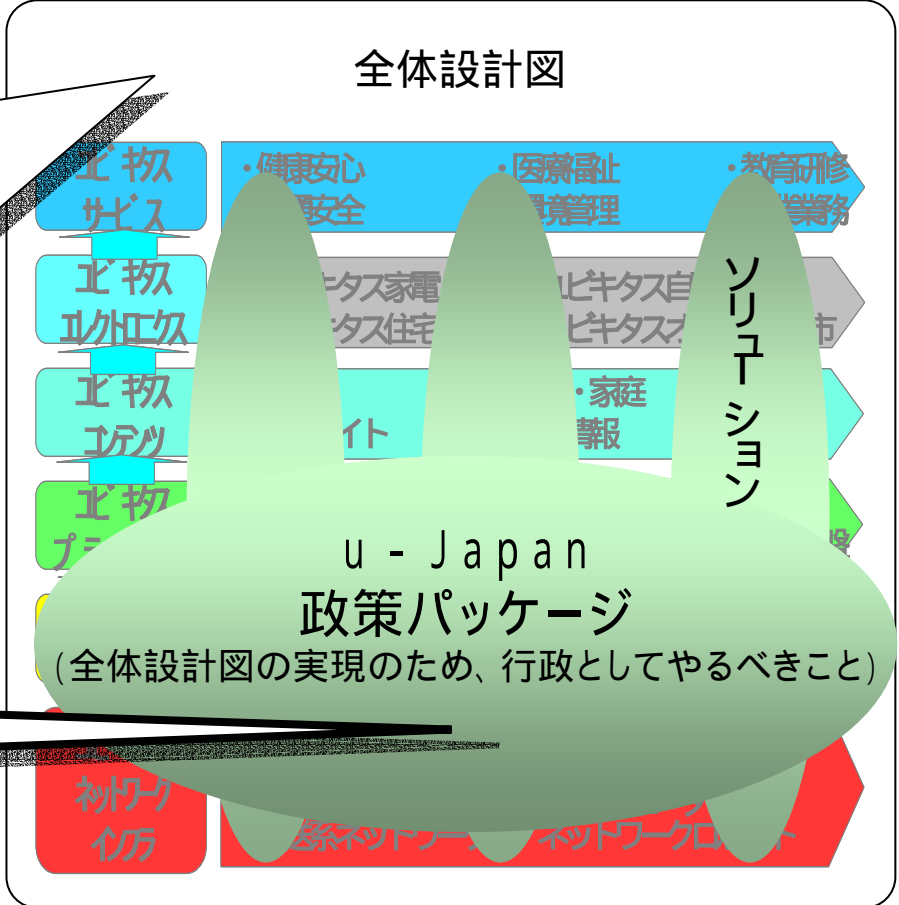
(続き)



6 (続き)

2010年に向け、効率的にソリューションを実現するための計画

- 技術の標準化
- 基盤整備
- 組織
- 取組相互の調整
- リーディングプロジェクト等



その上で、国としてやるべきことを明確化

